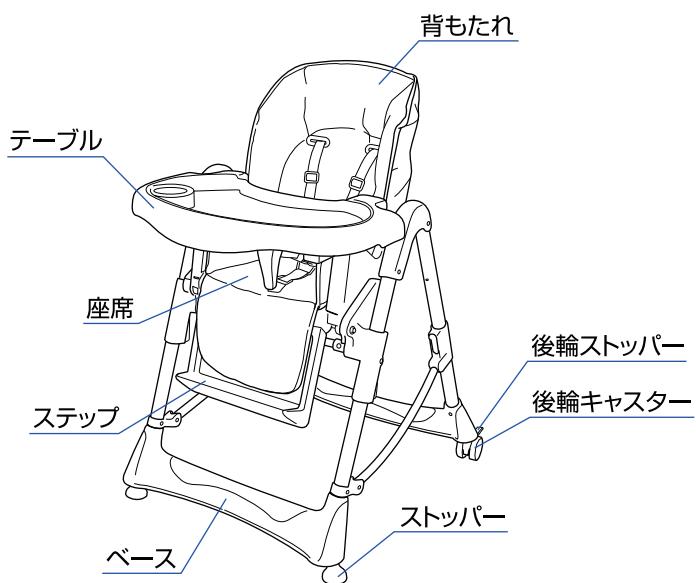
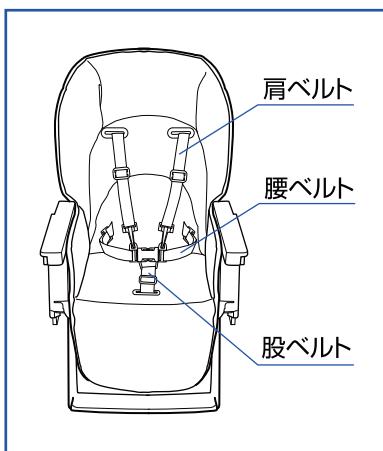


使用する前に必ず説明書をお読み下さい。読んだ後は大切に保管して下さい。

⚠ 使用上の注意

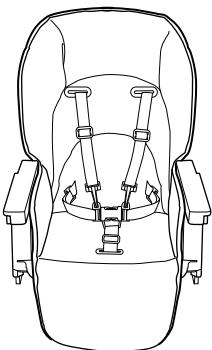
- ◆取扱説明書通りに組立や使用を行って下さい。
- ◆生後6ヶ月から体重約20kgまでの乳幼児に使用して下さい。
- ◆36ヶ月未満の乳幼児が使用する場合はテーブルを必ず付けて使用して下さい。
- ◆用途(座ること)以外で使用しないで下さい。
- ◆保護者が組立及び操作を行って下さい。
- ◆室内で使用し、水平、平たんでストーブ等の危険物がない場所で使用して下さい。
- ◆各部に緩みのないことを確認してから使用して下さい。
- ◆保護者の目の届く範囲で使用し、乳幼児を1人で放置するのは絶対にやめて下さい。
- ◆本体を使用する時は必ずシートベルト(肩ベルト、腰ベルト、股ベルト)を付けて使用して下さい。
- ◆乳幼児を乗せたまま移動しないで下さい。
- ◆乳幼児を乗せている時は本体を持ち上げたり、傾けたりしないで下さい。
- ◆乳幼児を乗せている時は座席の高さ調節やリクライニングをしないで下さい。
- ◆乳幼児を座席及びステップに立たせないで下さい。
- ◆乳幼児が座席から身を乗り出さないように注意して下さい。
- ◆乳幼児の乗り降りは必ず保護者の方が行って下さい。
- ◆座席に乳幼児以外は乗せないで下さい。
- ◆座席に2人以上の乳幼児を同時に乗せないで下さい。
- ◆外から力を加えると転倒の危険性があります。たとえ空席であっても幼児が外から手をかけたり、よじ登ったりしないように注意して下さい。
- ◆本体を移動させる時以外は、必ず後輪ストッパーをロックして下さい。
- ◆本体の車輪は平坦な床面で簡易な移動をする為のものです。傾斜、段差のある場所では使用しないで下さい。
- ◆本体の可動部分を乳幼児が触らないように注意して下さい。
- ◆本体の可動部分のすき間に指を挟まないよう注意して下さい。
- ◆本体が故障したり、部品が破損、紛失した場合は使用をやめてすぐに修理するようにして下さい。
- ◆本体の分解、改造はしないで下さい。

各部の名称

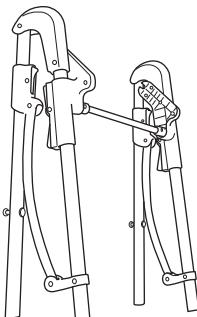


使用部品

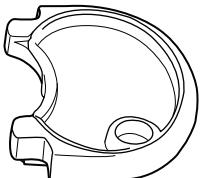
*プラスドライバーを用意して下さい。



座席×1個



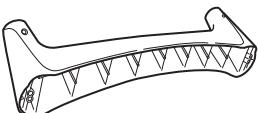
フレーム×1個



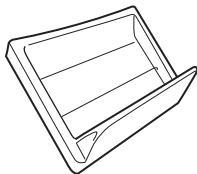
テーブル×1個



支柱×1本



ベース×2個



ステップ×1個



ストッパー×2個



後輪キャスター
×2個



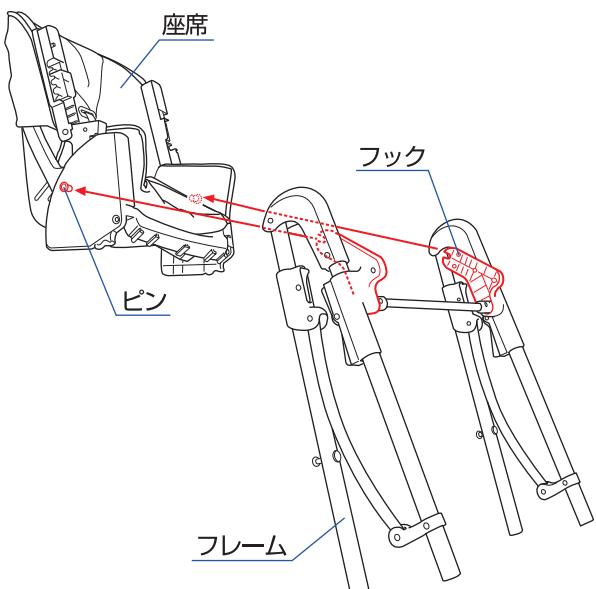
ネジ×4個



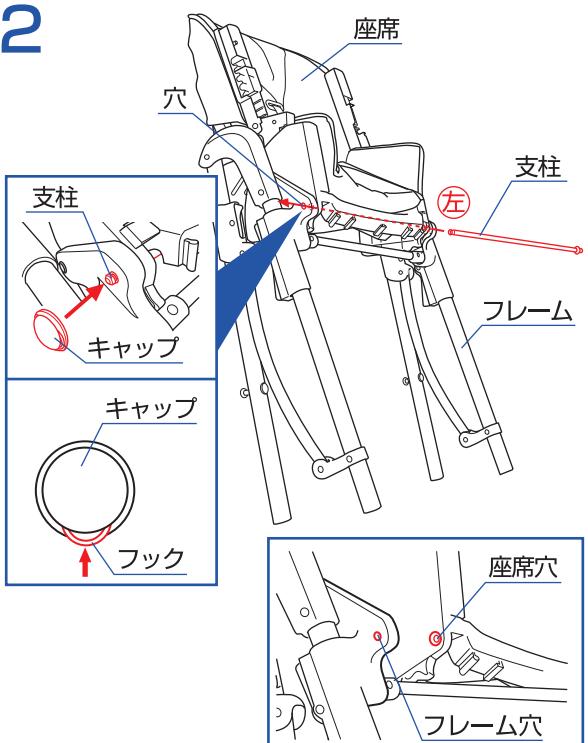
キャップ×1個

組立方法

1



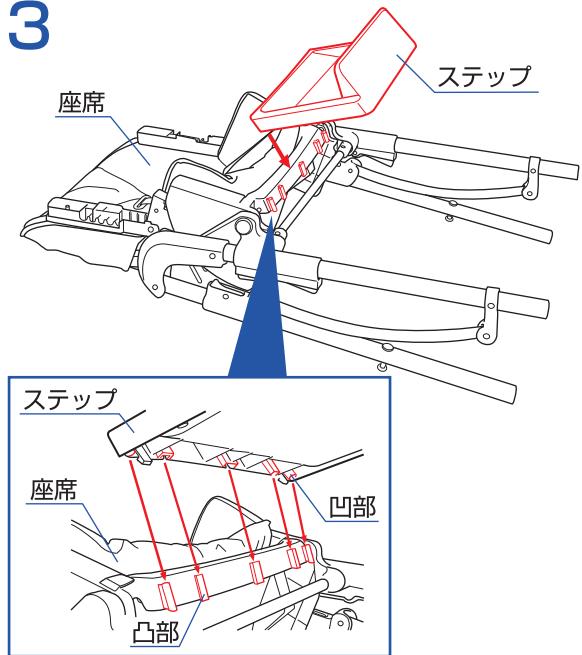
2



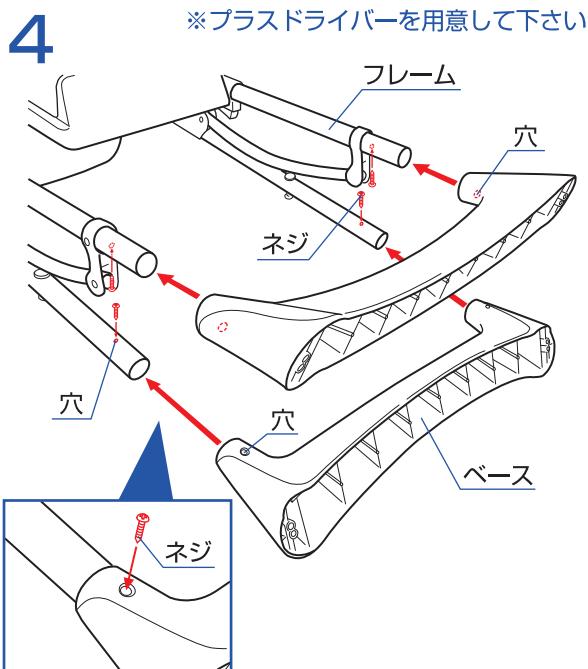
1. 座席の両側に付いているピンにフレームのフックを掛けて下さい。※座席とフレームの向きに注意して下さい。

2. 座席穴とフレーム穴を重ねて、支柱を左から通して下さい。反対側から出た支柱の端に、キャップのフックを押さえながら取り付けて下さい。※座席がフレームに確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

3



4

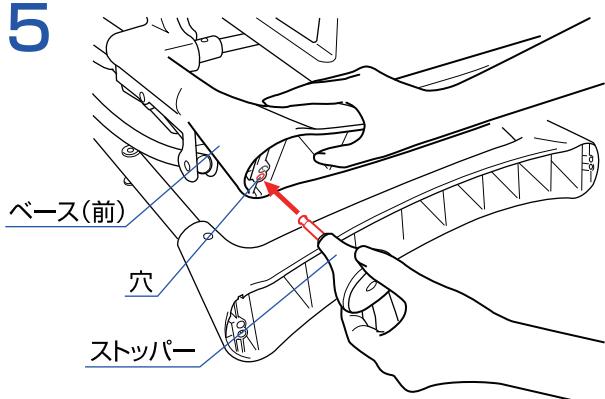


3. 座席の凸部にステップの凹部を差し込んで下さい。

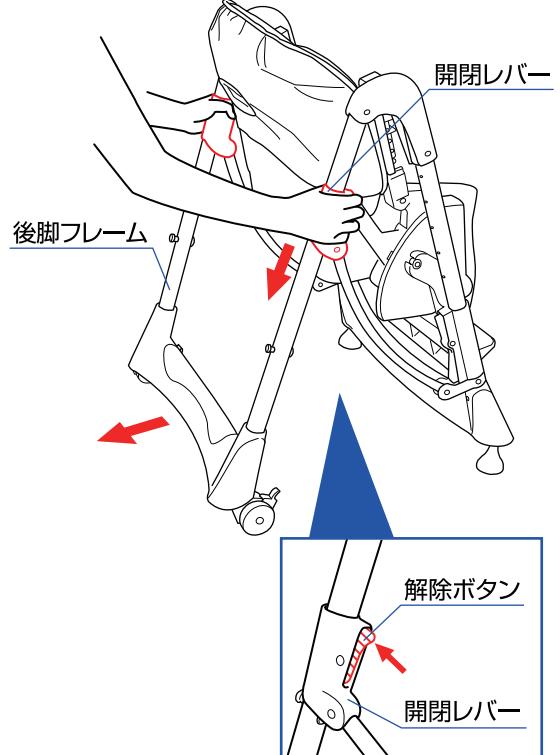
*ステップが確実に取り付けられているか必ず確認して下さい。

4. 前後のフレームにベースを差し込み、ネジをプラスドライバーで確実に締めて下さい。*ベースの向きに注意して下さい。

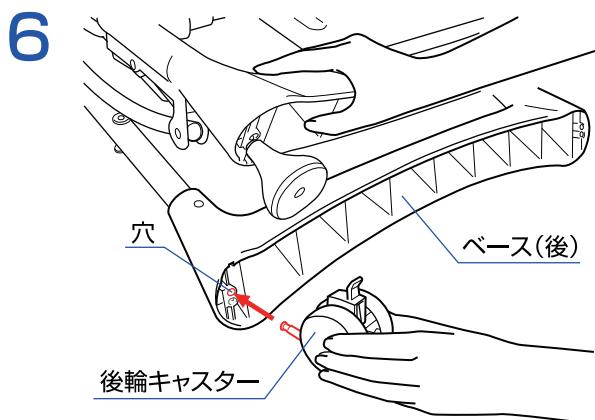
5



7



6

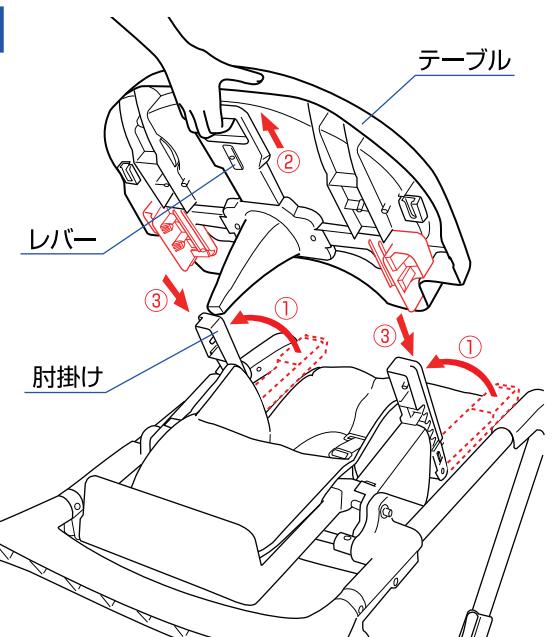


5. ベース(前)の裏側にある穴にストッパーを差し込んで下さい。
6. ベース(後)の裏側にある穴に後輪キャスターを差し込んで下さい。(各2個)

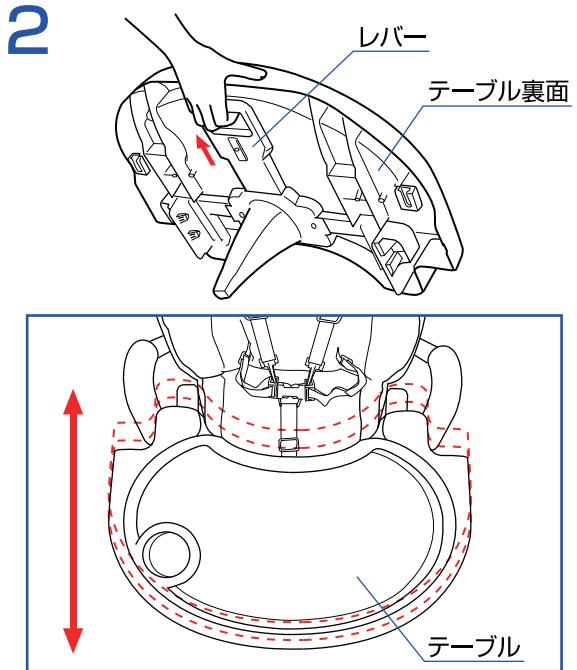
7. 後脚フレームの両側に付いている開閉レバーの解除ボタンを押しながら下げて後脚フレームを開いて下さい。
※本体が確実に開いていることを必ず確認して下さい。

テーブルの取付方法

1



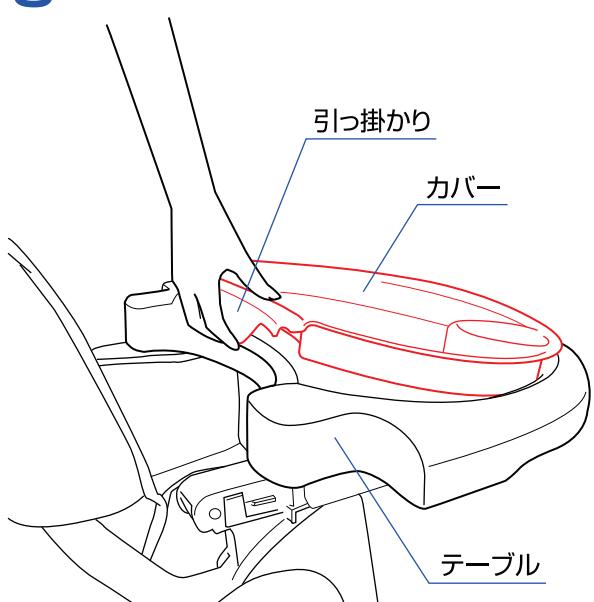
2



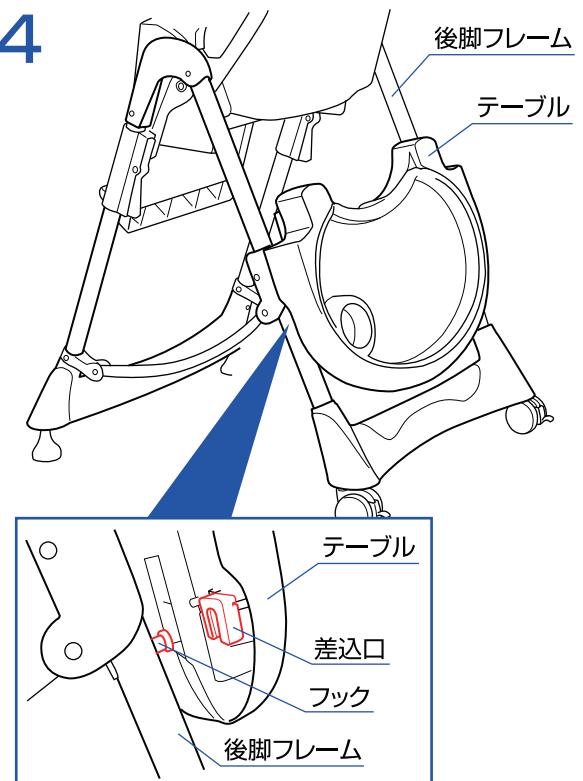
1.①肘掛けをカチッと音がするまで前に倒して下さい。②テーブル裏面に付いているレバーを握りながら、③肘掛けに差し込んで下さい。※テーブルが確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

2.テーブルを前後にスライドさせる時は、テーブル裏面にあるレバーを握ってスライドさせて下さい。(3段階調節)

3



4

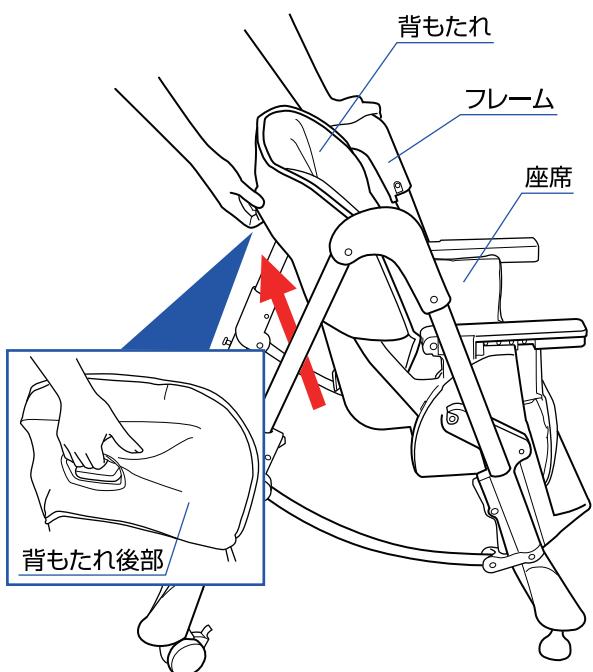


3.テーブル奥の引っ掛かりを外して、カバーを取り外すことができます。

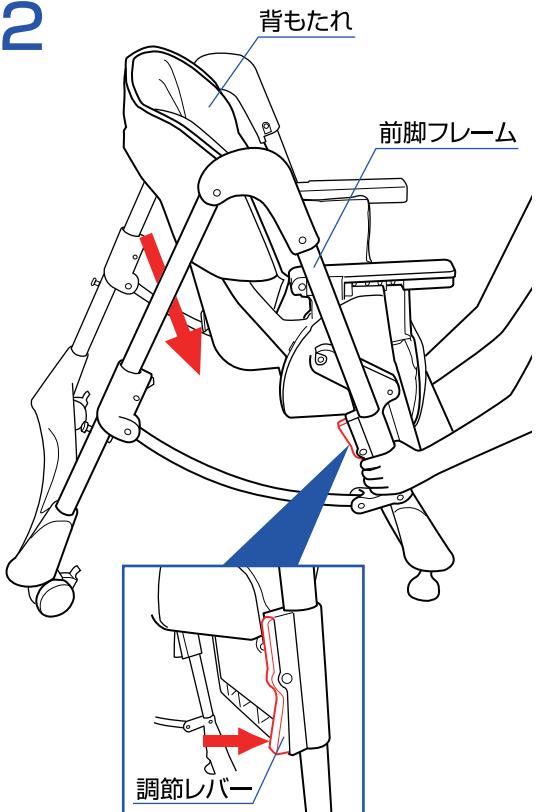
4.テーブルを収納する時は後脚フレームのフックにテーブル裏面の差入口をかけて下さい。

座席の高さ調節

1



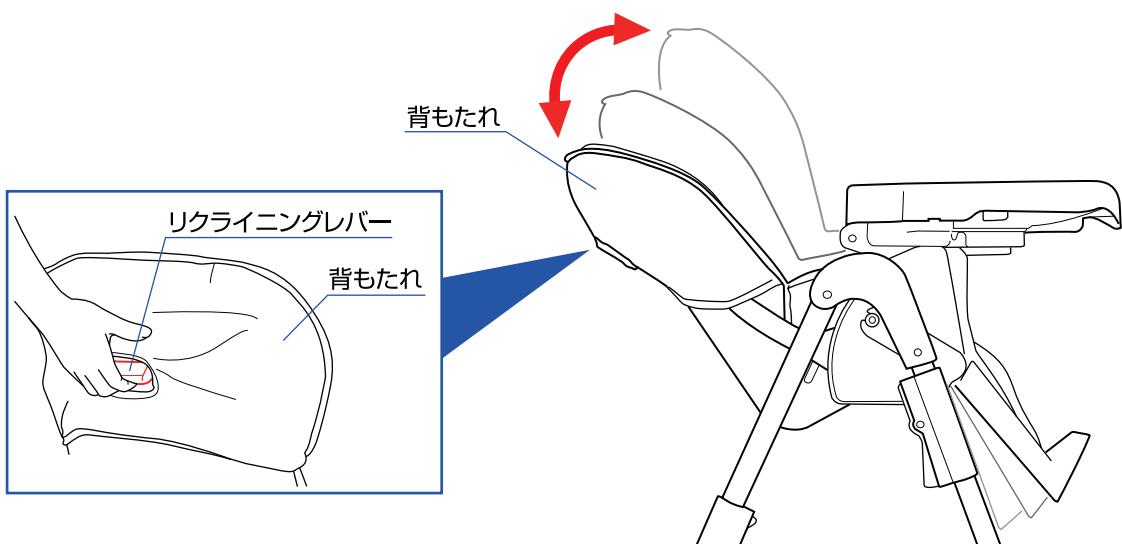
2



1. 座席の高さを上げる場合は、フレームを押さえながら背もたれ後部を持って座席を上げて下さい。

2. 座席を下げる場合は、前脚フレームの両側に付いている調節レバーを握りながらゆっくり下げて下さい。
(6段階調節)

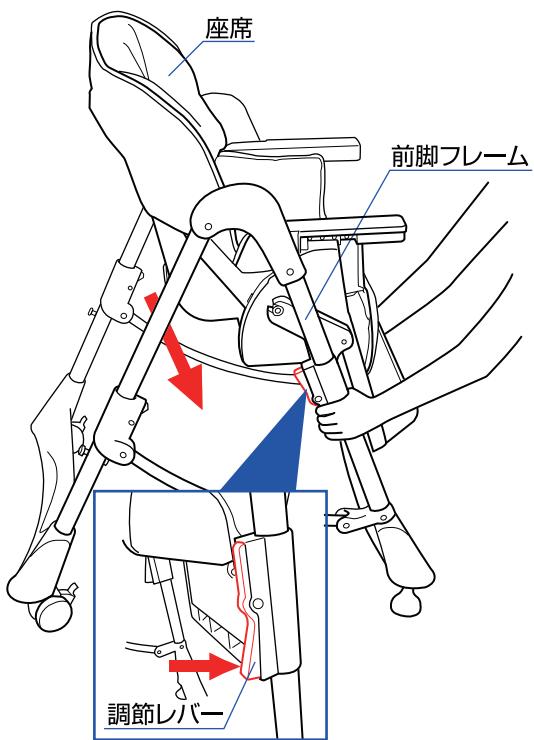
リクライニング方法



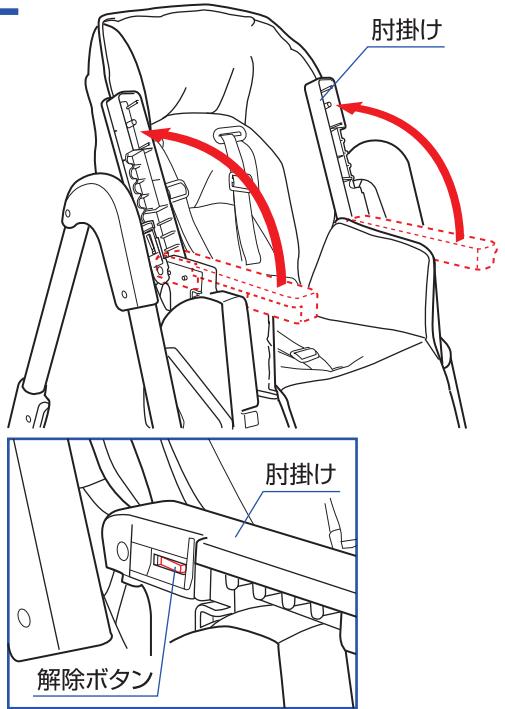
◇ 背もたれ後部に付いているリクライニングレバーを握りながら、背もたれをリクライニングして下さい。(3段階調節)
(4)

折畳方法

1



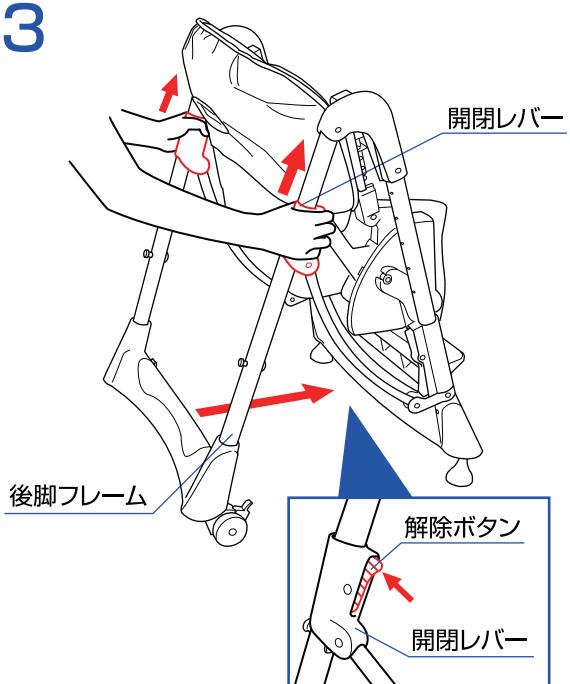
2



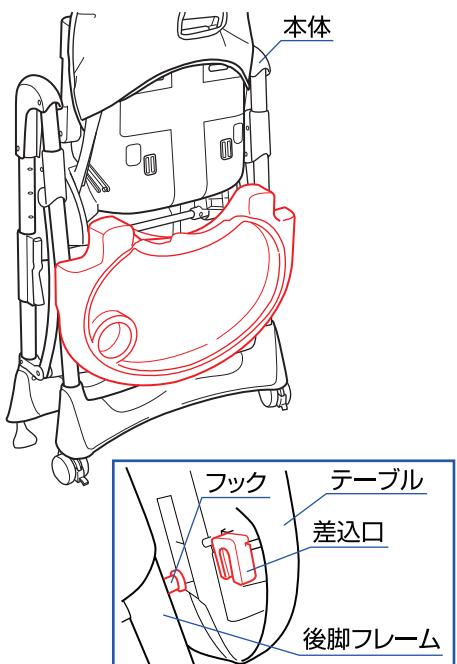
1.テーブルを外してから、前脚フレームの両側に付いている調節レバーを握りながら座席をゆっくりと下げる下さい。

2.肘掛けの外側に付いている解除ボタンを押して上げて下さい。

3



4

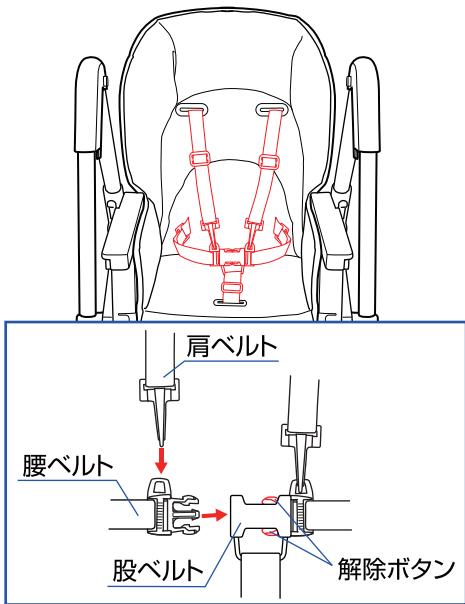


3.後脚フレームの両側に付いている開閉レバーの解除ボタンを押しながら上げて後脚フレームを閉じて下さい。

4.後脚フレームのフックにテーブル裏の差込口を掛けて下さい。※本体が転倒する恐れがありますので、十分注意して下さい。※テーブルをかける場合は座席を下から2段階上げて行って下さい。

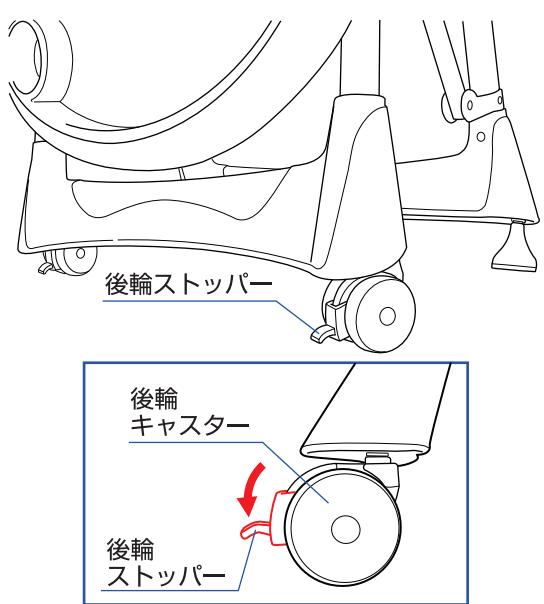
その他の使用方法

〈シートベルトの使用方法〉



◇肩ベルトを腰ベルトに取り付けてから、腰ベルトを股ベルトに取り付けて下さい。股ベルトから腰ベルトを外す時は、解除ボタンを押して下さい。※使用する時は必ずシートベルトを締めて下さい。

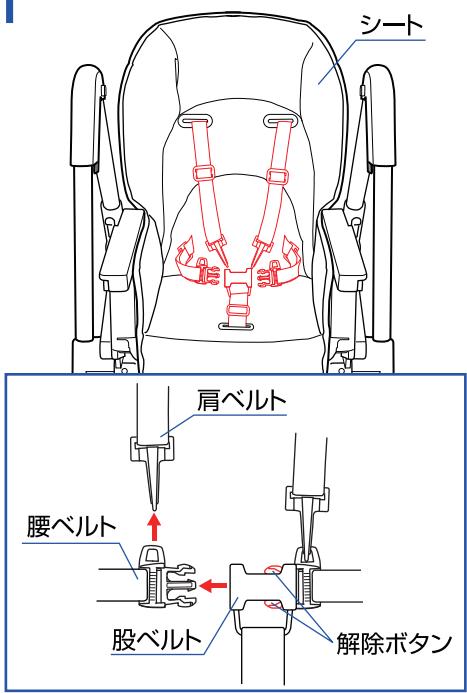
〈後輪ストッパー〉



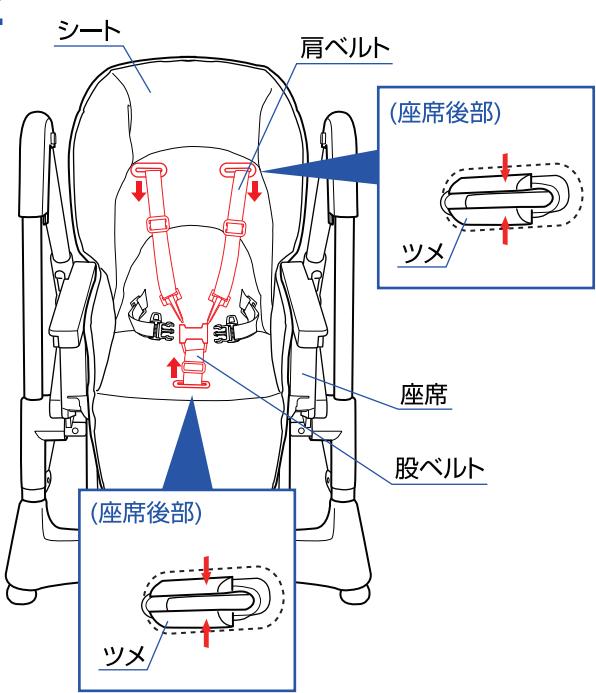
◇後輪キャスターのロックを下に下げて下さい。※本体を移動させる時以外は必ず後輪ストッパーをロックして下さい。

シートの取外し方法

1

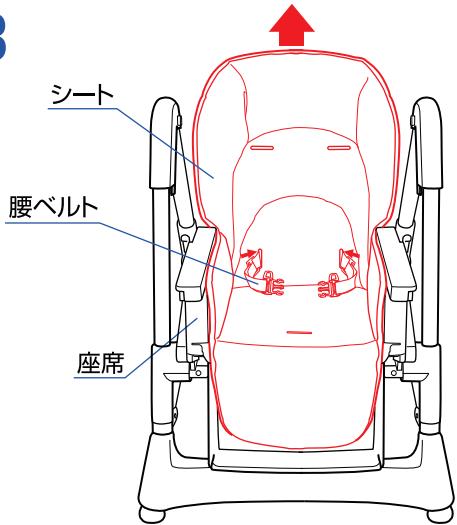
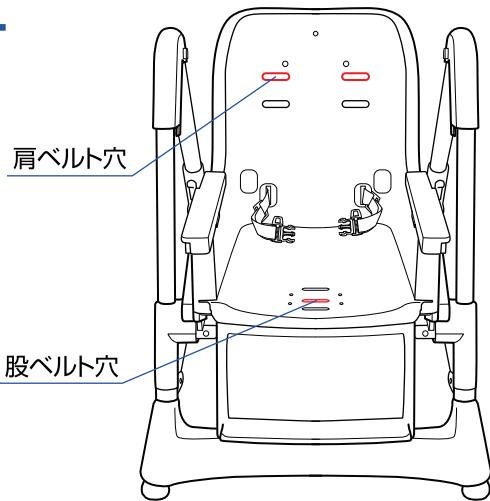


2



1.解除ボタンを押して股ベルトから腰ベルトを取り外し、腰ベルトから肩ベルトを取り外して下さい。

2.座席の後部から肩ベルトと股ベルトの付け根にあるツメを矢印方向に押して取り外し、肩ベルトと股ベルトをシートから取り外して下さい。

3**4**

3.腰ベルトをシートから抜き取り、シートを座席から取り外して下さい。

4.シートを取り付ける場合は逆の手順で行って下さい。肩ベルト、股ベルトを取り付ける穴は図の位置の穴になりますので注意して下さい。

シートのクリーニング方法

- 本製品を記載の洗濯表示に従い洗濯して下さい。
- 快適にご使用していただくため、こまめに洗濯することをおすすめします。
- 乾かす際にドライヤーを使用しないで下さい。



30°C以下の
ぬるま湯で手洗い



漂白剤は使わ
ないで下さい。



アイロン掛けは
しないで下さい。



ドライクリーニング
はしないで下さい。



日陰で平干し
して下さい。

お手入れ方法

- ◇布部分に付いたホコリはブラシ等で取り除いて下さい。
- ◇可動部分が汚れている時は乾いた布等で拭き取って下さい。必要に応じて油(シリコンオイル等)を注入して下さい。
- ◇金属部分はサビ等を防ぐために水濡れ等を避けて下さい。
- ◇フレームとプラスチック部分が汚れている時は、湿らせた布等で拭き取った後、乾いた布等で水分を拭き取って下さい。
- ◇研磨剤、溶剤(ベンジン、シンナー等)は決して使用しないで下さい。
- ◇キャスターにホコリ等が付いている時は取り除いて下さい。
- ◇本体をスマッグ、水、雨、雪等にさらさないよう注意して下さい。
- ◇本体を長時間、直射日光に当てる、湿気の多い場所に放置したりしないで下さい。
- ◇本体は乾燥している場所に置いて下さい。
- ◇定期的に各部分が緩んでいないか、部品が壊れていないか点検して下さい。

※お気付きの点がございましたら下記までお問合せ下さい。

修理・廃棄について ◇製品の修理についてはお客様が直接修理に携わることはしないで下記にお問合せ下さい。
◇製品の廃棄については各市町村の処分方法に従って下さい。

発売元 株式会社カトージ

生産物賠償責任(PL)保険付

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2
TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322
受付時間 AM10:00～PM5:00(土日、祝祭日を除く)